



吉井川のシンボル
マークです。

坂根堰だより

発行:平成22年9月21日
国土交通省中国地方整備局
岡山河川事務所
管理第2課(坂根分室)

今回は、「河川の定期縦横断測量」についてのお願い及び
「坂根堰の放流設備」についてご説明いたします。

「河川の定期縦横断測量」についてのお願い

国土交通省では、管理している河川の地形状況を把握するために各河川において5年に1度の頻度で縦横断測量を実施しております。本年度は吉井川と金剛川の測量を実施いたします。

この測量では、河川の中の形状と併せて河川(堤防)に面している土地の形状も一緒に調べます。つきましては、測量作業中に堤防に面した土地への立入をさせていただきますのでご理解の程よろしくお願ひいたします。



測量作業状況写真



平成17年度吉井川定期縦横断測量

河川縦横断測量とは、川の流れる方向及び川の流れる方向に対して直角(川を横切る)方向の地形(堤防・川底等)の変化を測量・調査することです。

測量の時期等につきましては下記のとおりを計画しております。また、土地へ立入る前には下記の測量担当者が、それぞれの所有者の方にご挨拶に伺いますので、よろしくお願ひいたします。

測量範囲 吉井川 河口から和気町まで
測量時期 平成22年10月から平成23年2月
測量担当者 ダイホーコンサルタント(株)

門藤 正幸

藤本 武志

電話 084 - 931 - 5211(代)

「吉井川・金剛川定期縦横断測量」についてのお問い合わせは下記までお願ひいたします。

岡山河川事務所 河川環境課

担当:吉村

山下

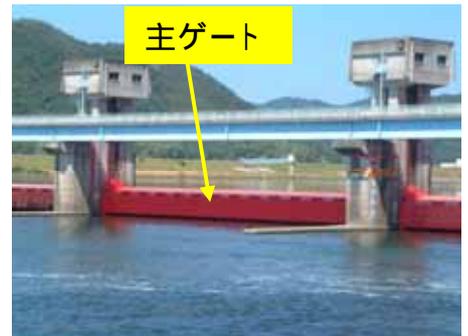
電話 086 - 223 - 5101(代)

「坂根堰の放流設備」について



主ゲート

洪水で上流から流れてくる水の量が多くなったときに開けて、上流から流れてきた水を下流に流すゲートです。全部で5門あります。



流量調整ゲート

平常時(普段の川の流れのとき)に上流から流れてきた水を下流に流すゲートです。両岸に1門ずつ全部で2門あります。



魚道

そじょう

下流から遡上してきた魚類等及び川の上下流を移動する魚類等が坂根堰の上下流を行き来するための階段状の水路です。両岸に1箇所ずつ全部で2箇所あります。

その他の設備

制御設備、観測設備等につきましても今後説明させていただきます。

今後も坂根堰のことを知って頂くために「坂根堰だより」を発行していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

また、「こういう事を教えてほしい」、「施設の見学をしたい」等のご意見、ご希望がありましたら、下記まで、電話、ファックス、メール何れでも構いませんので、ご連絡頂ければと思います。

〒705-0016 備前市坂根字土井502-3

岡山河川事務所

管理第2課(坂根分室)

担当:坂田

電話 0869-66-7631

FAX 0869-66-7633

メール info-okakawa@cgr.mlit.go.jp



岡山河川事務所のホームページでは高梁川、旭川、百間川、吉井川のいろんな情報を見ることができます。ぜひ下記のアドレスまでアクセスして下さい。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>